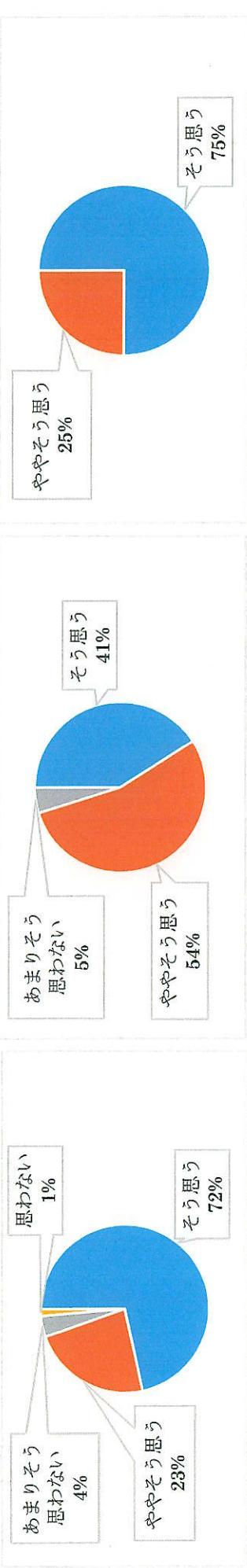
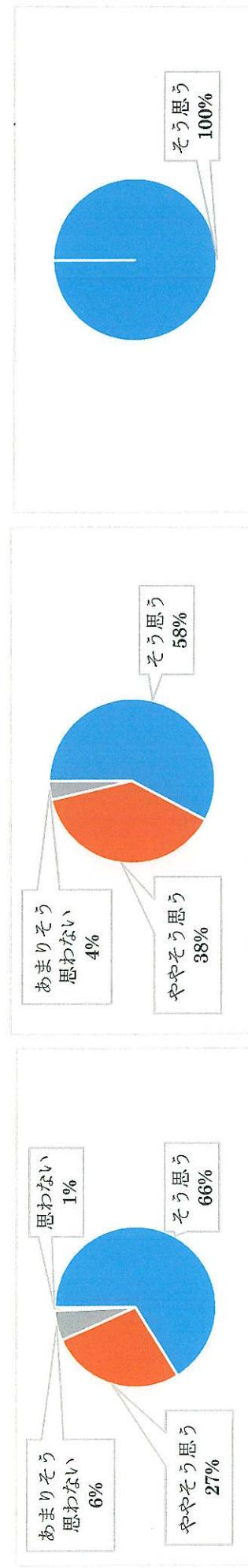


# 学校評価アンケートの結果

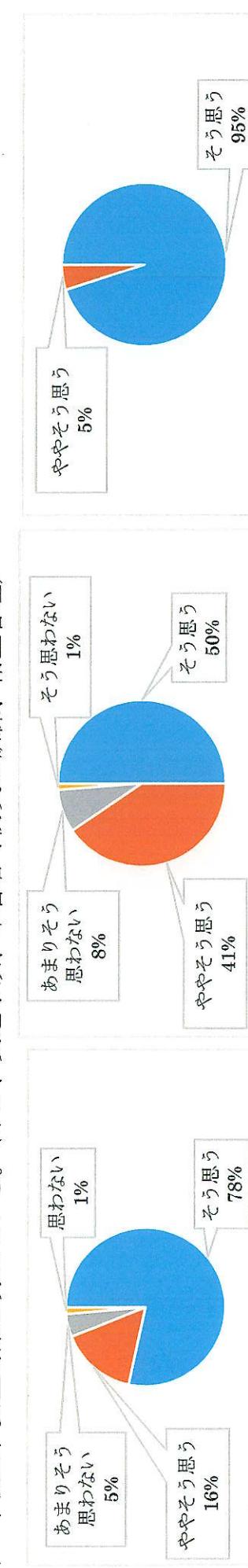
第2回 (子ども) (教職員)  
 (1) 学校は、学校行事や校外学習、地域との協働（施設・自然・人材を生かした活動）など、実りある体験的な教育活動を行っている。



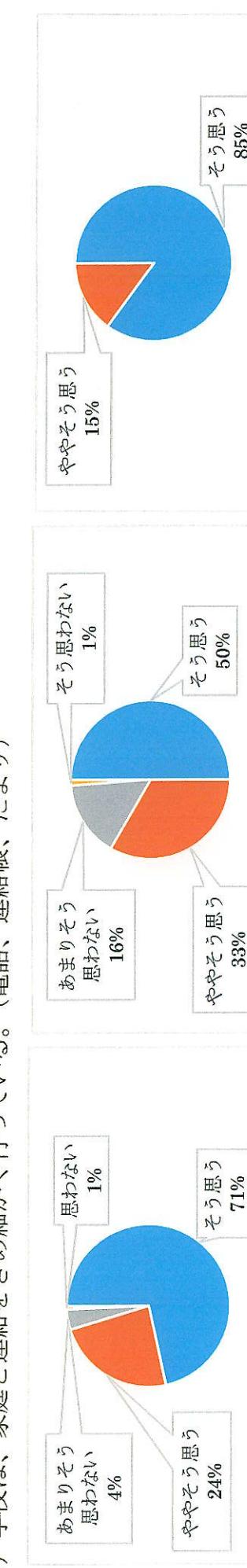
(2) 学校は、たよりやホームページ、面談などで学校の情報を伝えている。



(3) 学校は、安全対策に努めている。（けが、交通事故、不審者や防災の訓練、衛生管理）



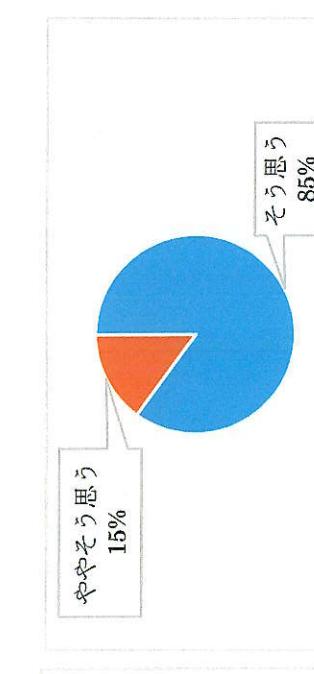
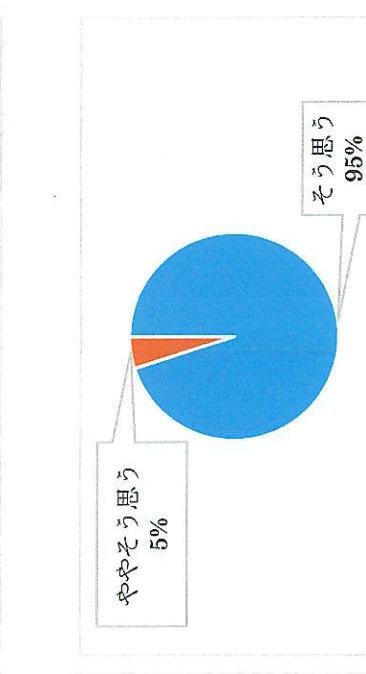
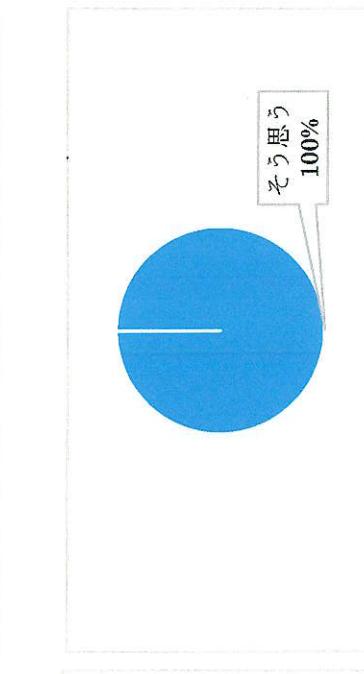
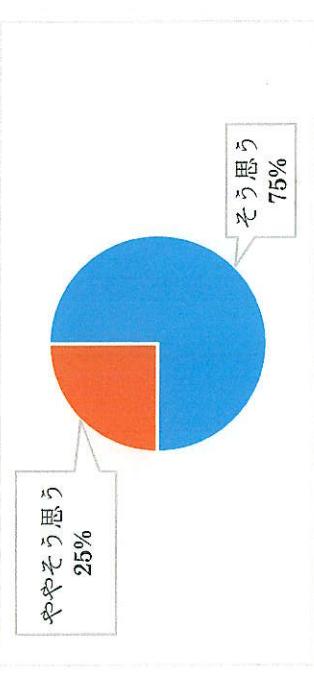
(4) 学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。（電話、連絡帳、たより）



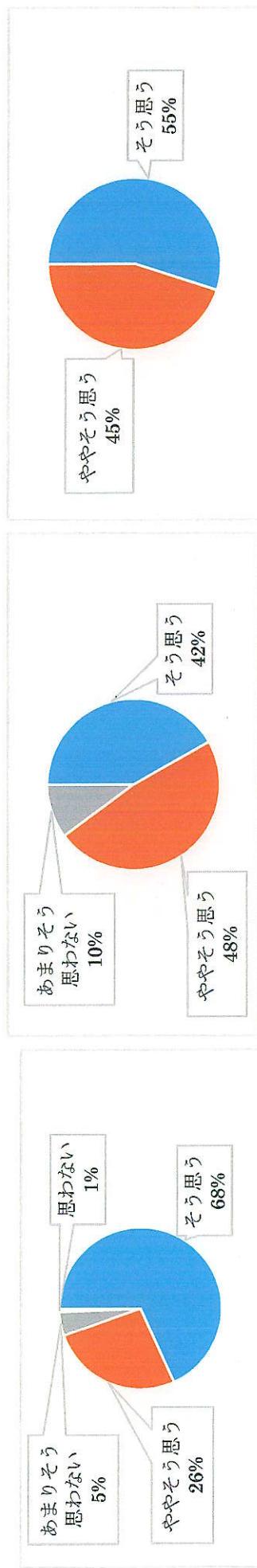
(保護者)

(教職員)

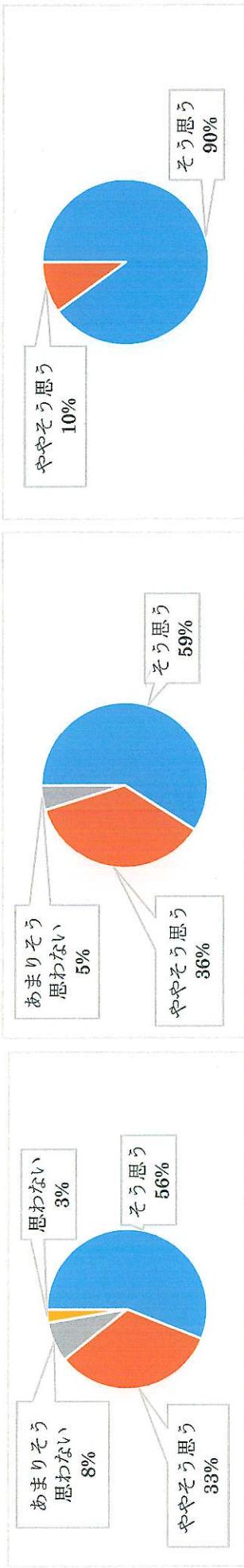
(1) 学校は、学校行事や校外学習、地域との協働（施設・自然・人材を生かした活動）など、実りある体験的な教育活動を行っている。



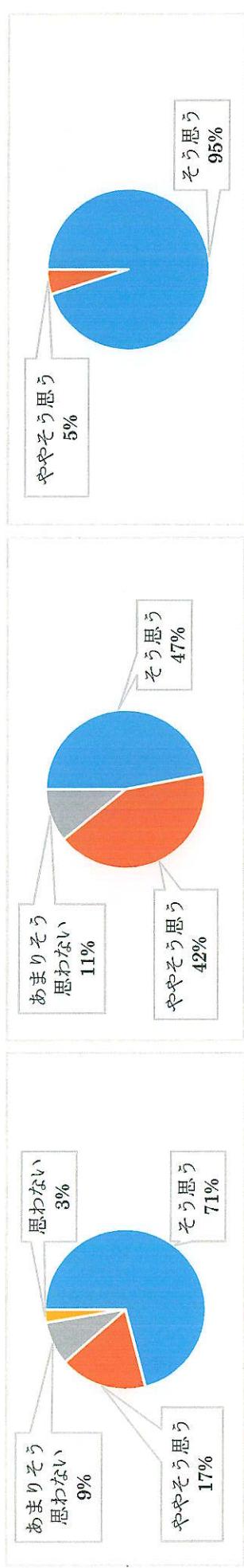
(5) 学校は、児童が興味・関心をもって学習に取り組めるようにしている。(ICT活用、個別最適な学び、協働的な学び)



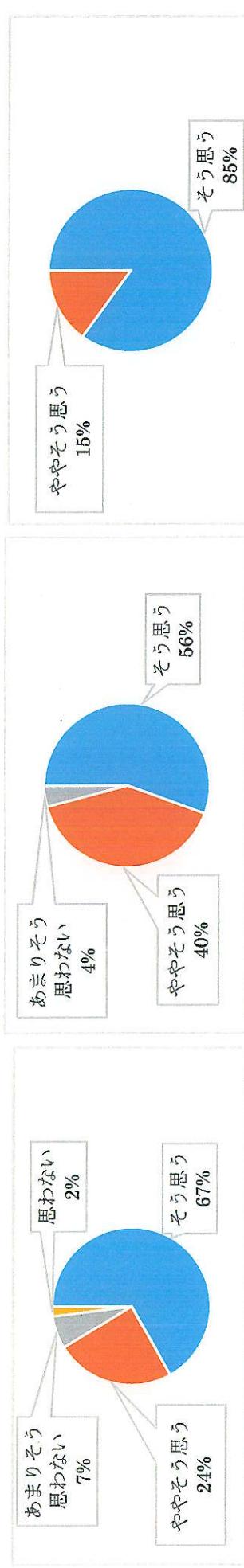
(6) 学校は、接遇や応対が親身で丁寧である。



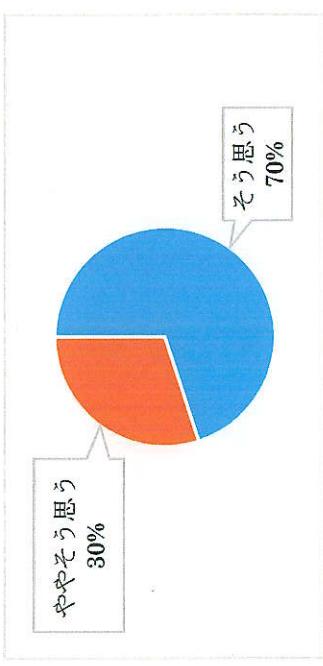
(7) 学校は、アンケートや面談を行うなどいじめや体罰等のない学校にしようとしている。



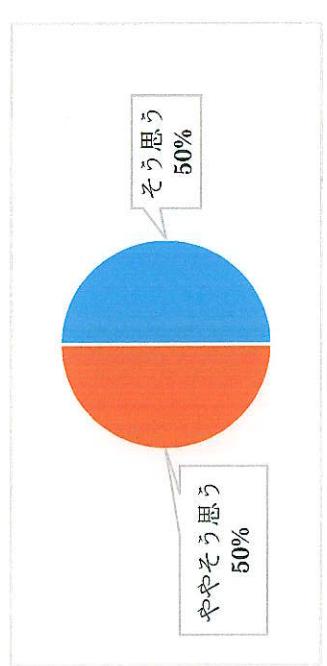
(8) 学校は、特別に学習の助けが必要な児童に対して、丁寧に教えている。



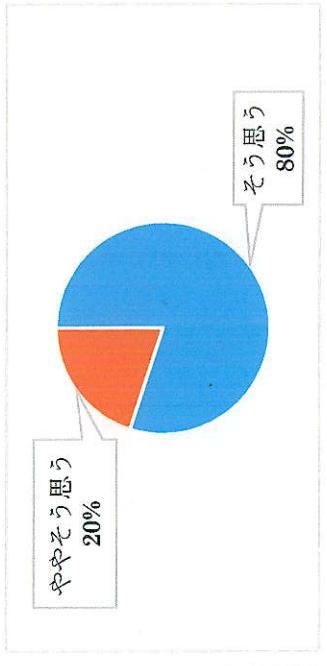
(9) 学校は、一人一人に応じて必要な学習指導や生活指導をしている。



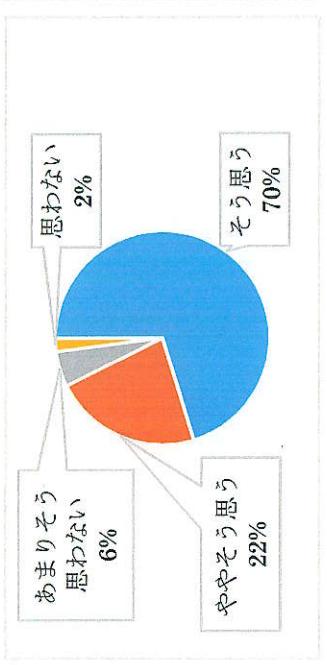
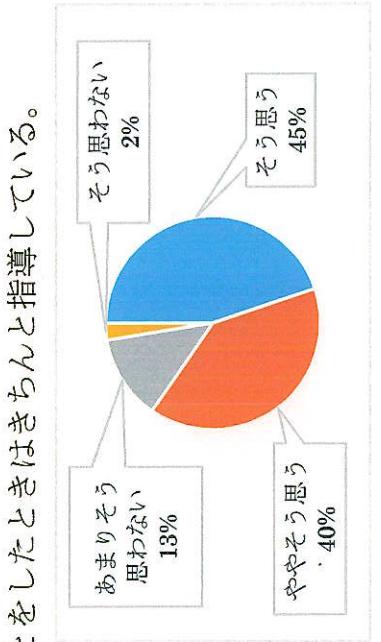
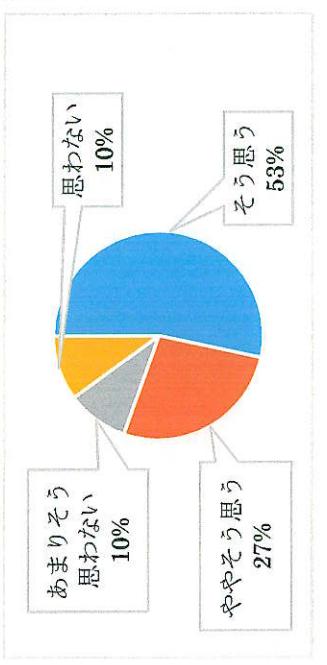
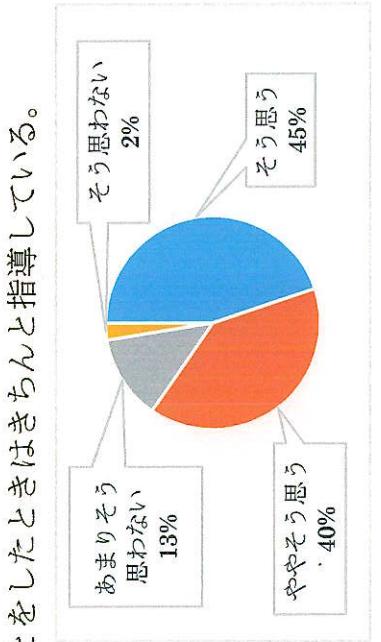
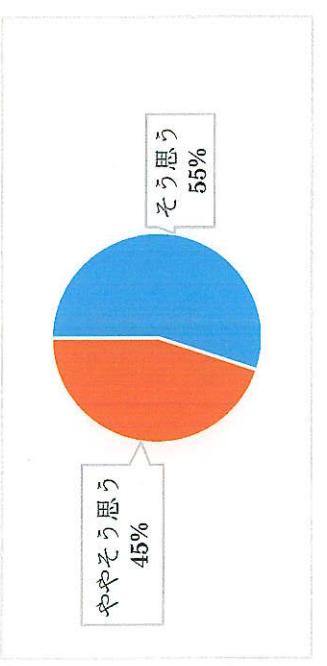
(10) 学校は、教室や廊下、グラウンド、花壇の設備など、学習や生活しやすい環境を整えている。



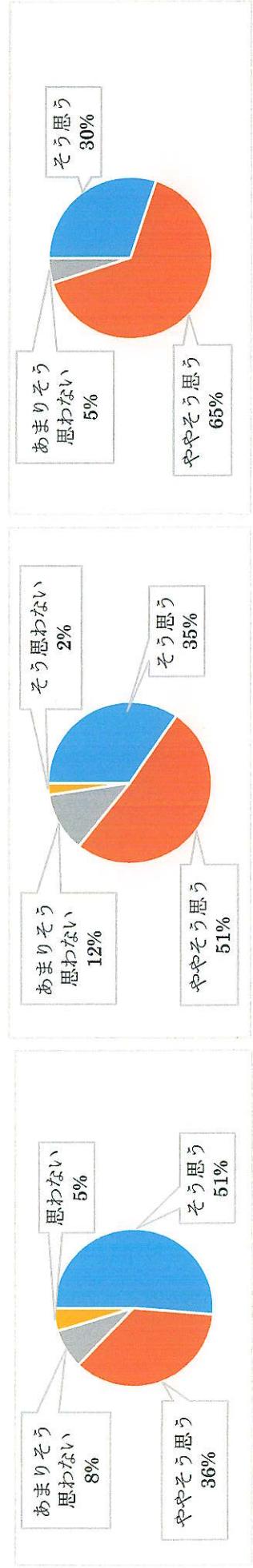
(11) 学校は良いことをしたときは認め、悪いことをしたときはきちんと指導している。



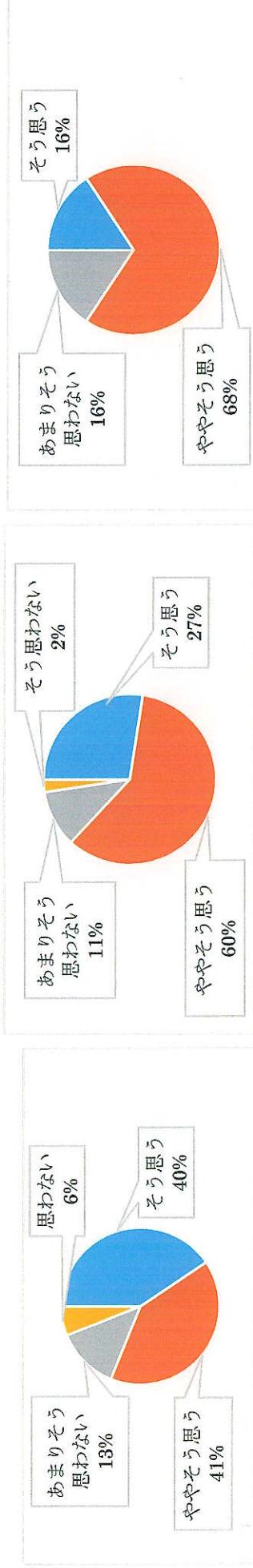
(12) お子さんは、楽しく学校に通っている。



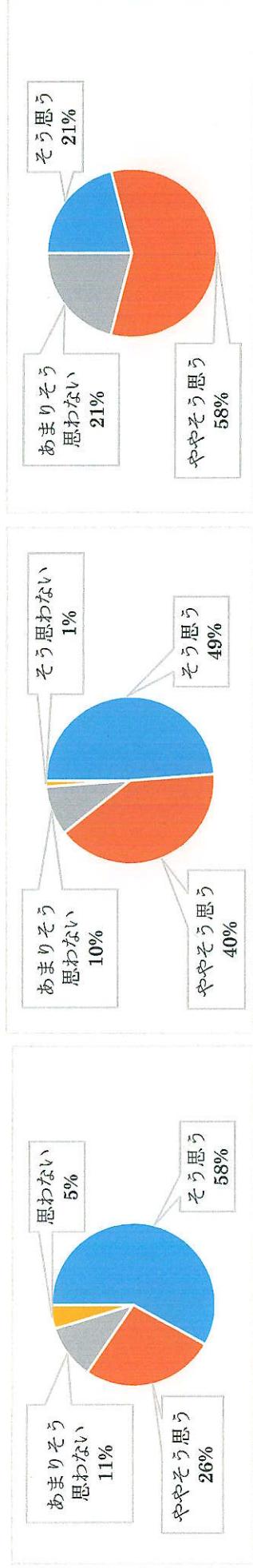
(13) お子さんは、授業に意欲的に取り組んでいる。



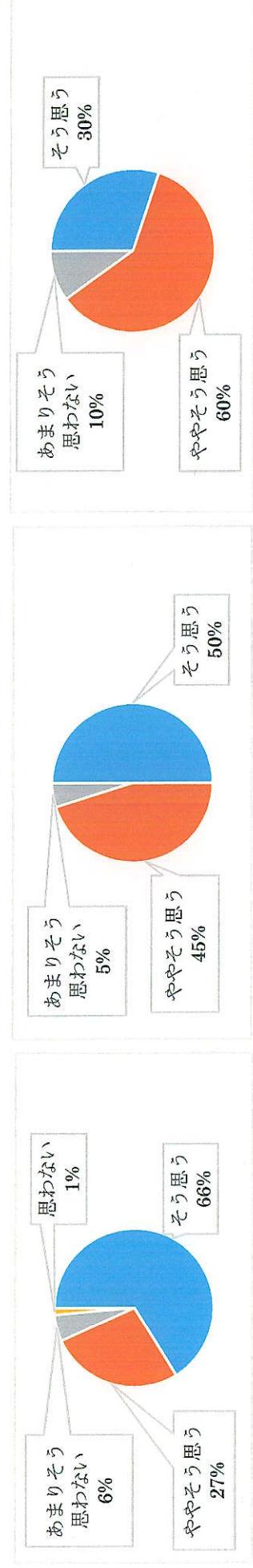
(14) お子さんは、基礎的な学力が身についている。



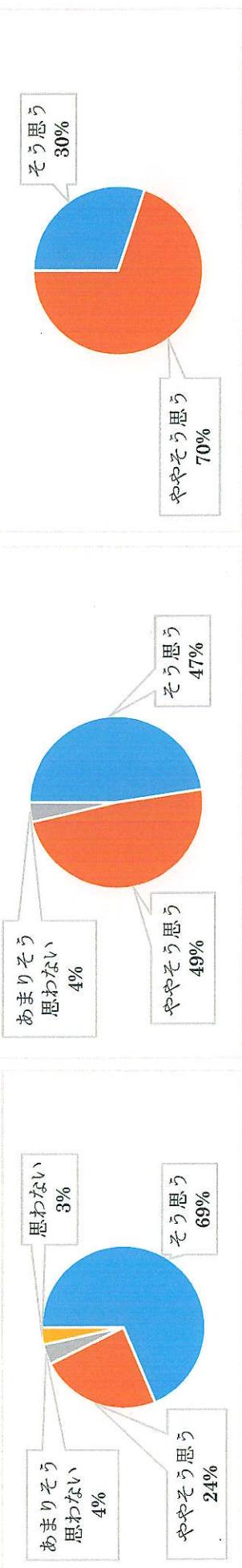
(15) お子さんは、宿題や家庭学習を毎日行っている。



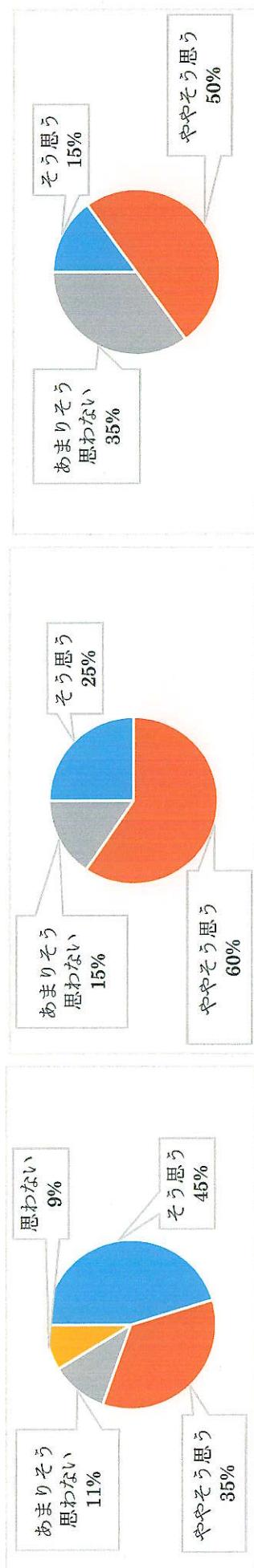
(16) お子さんは、命を大切にし、社会のルールを守る態度が身についている。



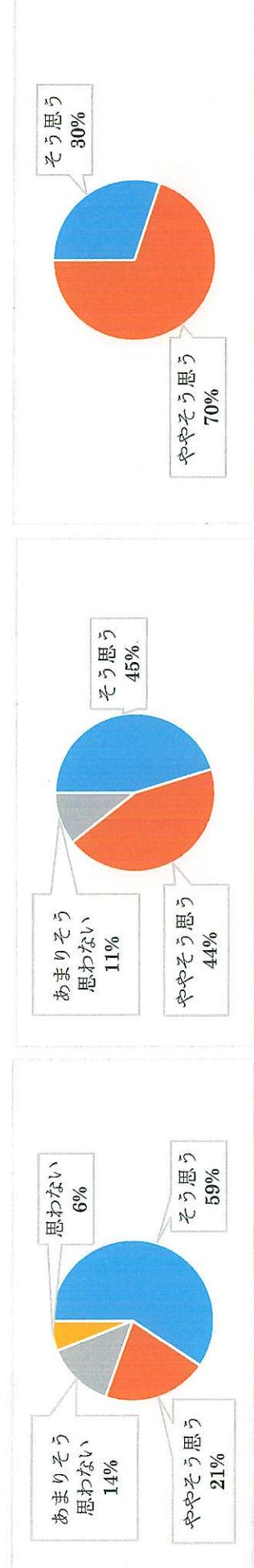
(17) お子さんは、友達と仲良く過ごし、思いやりの心をもって生活している。



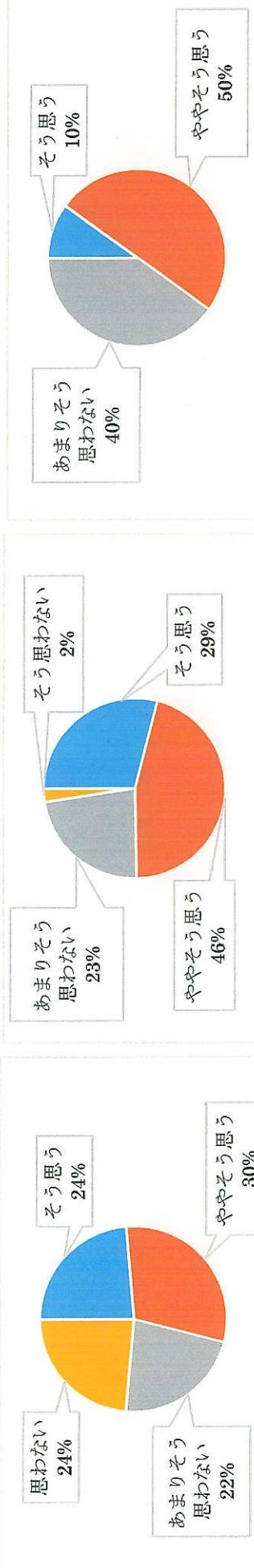
(18) お子さんは、挨拶や適切な言葉遣いが身についている。



(19) お子さんは、よく運動し、体力が向上している。



(20) お子さんは、望ましい食生活が身についている。



# 学校評価アンケートの考察

## 1 後期学校評価アンケート結果の考察について

本校の学校評価アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

さて、前期と同様に質問事項が20項目あり、質問事項につきましては、児童、保護者及び教職員それぞれ同様な質問項目でアンケートを実施しました。その結果は、別紙（円グラフ）のとおりです。

特に、児童、保護者における肯定割合（「そう思う」「ややそう思う」）が80%に満たない項目につきましては、今後の課題として捉えていく所存です。今回、80%に満たない項目が1項目ございましたので、今後の課題として、以下のとおり改善に向けて努力してまいります。

また、肯定割合が80%に満たしている事項について、いくつか触れさせていただきます。

### 【児童、保護者における肯定割合が80%に満たなかつた項目】

(20)については、望ましい食生活についての項目でした。本項目は児童の肯定割合が54%、保護者が75%でした。前回調査よりも児童は4%、保護者は7%上昇したことはいえ、未だに課題となっております。承知のとおり、弁当給食になり、1年が経過しました。前期アンケート後、学校では、交流給食を実施し、児童の笑顔が見られる中で給食を食べる様子がありました。交流給食をとおして、児童の少しでも食べようとする努力が芽生えました。また、弁当給食の業者側の工夫もありました。カレーやシチューの提供時におかずとルーがつかないようにフィルムやカップをはさむように施していました。こうした両者の取組の成果もあり、残菜が減りました。引き続き、バランスよく提供されている給食を児童ができるだけ食べられるよう努力を惜しまず進めています。

### 【保護者における肯定割合が80%に満たしている中で、今後、強化したい項目】

(13) (14)については、お子さんの学習（学力）に関する項目でした。両項目とも「そう思う」と回答した保護者が少なく、「ややそう思う」と回答した保護者が多くありました。この点について、児童が楽しく学ぶ環境づくりをしていく必要があります。そのためにも、日頃からの校内研修や校外研修、個人の教材研究に取り組み、担任の授業力向上を目指していきます。

(18)については、お子さんのあいさつ、適切な言葉遣いに関する項目で、(13) (14)と同様な結果でした。あいさつについては年度当初から力をいれてきましたが、1年間をとおした継続力という点では、課題が残りました。特に、暑い時期や寒い時期の実践に課題が残ったと感じています。残り2か月間も引き続き、指導してまいりますので、どうかご家庭からの励ましもお願ひいたします。適切な言葉遣いについては普段の学習や学校生活の中で培われるものですが、改めて課題と捉えて進めてまいります。

### 【その他について】

(12)について、児童のマイナス評価20%と前年度比で10%増になっている点が気になります。これについては、この後の「2 自由記述について」の【2】の回答にも関連してきます。学校としては、コロナ禍以降に縮減されてきた諸行事に代わる地域との新たな協働の取組を模索しており、これまで以上に児童が「学校は楽しい」と思えるような教育課程を組んでまいります。また、児童相互の関係性も「学校が楽しい」と思える大切な要因です。児童が多様に交流し合える場として、次年度以降もたてわり活動を積極的に導入し、「楽しい」活動を創出してまいります。

## 2 自由記述について

自由記述覧につきましては、前期に引き続き、学校や担任にとって心温まる励ましの声をたくさん記述いただき、本当にありがとうございました。自由記述覧において、全体にかかわる内容の回答を以下に記述いたします。

【1】通学路の安全対策を再確認して頂きたい。

↓

【回答】この件につきましては、今年度のPTA役員の方々が、有志で調査を行ってくださいり、危険個所を資料として市や警察署にも提出されました。来年度5月には、市の対策会議に学校としても提出しますので、さらに具体的な対策が期待できます。引き続き役員の方々とともに協力しながら進めてまいります。

【2】部活や音楽発表会、餅つき、バザー等がなくなってしまい残念です。

↓

【回答】この件につきましては、コロナ後の学校行事の精選・重点化や道徳や外国語、プログラミング教育の導入、昨今の働き方改革の推進から、現状、削除された諸行事を復活させることは難しい状況ですが、子どもたちの体験活動は重要であることから、地域と連携した活動や校外学習などを実施して、児童のキャリア教育を中心にさらに改善を進めていきます。コロナ前と同様なことはできないかもしれません、代替策を常に模索していきます。

# 学校評価

## 1 学校としての評価

児童・保護者・学校教職員の3者のアンケート調査結果における肯定評価の割合や自由記述の内容を総合的に分析した結果、お陰様で2025年度もおおむね順調な学校運営を進めて来られたと判断いたします。今後は、更にその質を高めていくために、今回の考察にも含めておりますが、肯定評価の「そう思う」「ややそう思う」の2者のうち「そう思う」の割合に焦点を当てて取り組んでまいります。

今後もお子さんや保護者の皆様の期待に応えられるよう努力してまいります。貴重なご意見を糧に学校としての責任を果たしてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

## 2 学校関係者評価

上記3者のアンケート調査をもとにした学校としての評価（学校評価）が妥当なものかどうかについて、学校評議委員会にて協議をいただき、適正な評価であると承認をいただきました。また、今後に向けた課題（楽しい学校づくり、気持ちのいあいさつ）等についても協議いたしました。

なお、このことについては、学校関係者評価として、改めて学校だよりや学校ホームページで保護者等にも公表させていただきます。